

# Estimand初心者集まれ！

## Estimandの復習と解析業務への影響点の紹介

○菊池 宏和、中西 豊支

(シミック株式会社)

本発表は、Estimand初心者を対象として、ICH E9(R1)で定義されたEstimandの基礎および解析業務への具体的な影響点について、分かりやすく解説する。

まず、ICH E9(R1)で示されたEstimandの5要素、中間事象 (Intercurrent Event) とその対応ストラテジー、ならびに感度分析の定義について、基礎から体系的に説明する。

次に、Estimandの定義が統計解析業務にもたらす変化について、具体的な事例を用いて紹介する。特に仮想ストラテジーを適応した状況下において、MMRMによる解析を行う際のデータハンドリングの留意点や、SASを用いた解析事例を示し、実践的な対応方法について論じる。

さらに、感度分析の一例としてTipping Point Analysisを取り上げ、SASを用いた解析事例を通じて理解を深めることを目指す。

本発表により、Estimandの基礎から実務に応用可能な解析手法まで、体系的知識の習得につながるものとする。